

みやぎのふるさと通信 市町村紹介コーナー

県内の市町村からの情報をシリーズでお知らせします

大衡村



大衡村PR大使
ひら麻呂

ヤマユリの本数は日本一!?

「昭和万葉の森」では、毎年7月初旬から自生のヤマユリが咲き始め、7月中旬ごろには約2万本が咲き誇ります。森全体が甘い香りに包まれ、優雅なひとときを過ごすことができます。

また、園内には「万葉集」に詠まれた草木を中心に約520種類の植物が自生・植栽されており、散策路に建つ48基の歌碑をたどりながら散策することができます。

理想のアウトドアイフを満喫

雄大な大自然に囲まれた「ウッドエッグアウトドアパーク」には、テントサイトや炊事場、トイレなどが整備されており、キャンプや芋煮会などを楽しむ人たちににぎわっています。

隣接する達居森には山頂まで1500以上の達居森遊歩道が整備されており、気軽にハイキングを楽し



令和6年4月末現在
人口:5,527人
世帯数:2,099世帯
大衡村企画財政課
022(341)8510

しむことができます。

7月には、大衡村の魅力をさらに高めるため、タカカツ万葉パーク内に新たにデイキャンプ場をオープンする予定です。

四季折々の大自然を満喫できる大衡村へぜひお越しください。



ウッドエッグアウトドアパーク



昭和万葉の森のヤマユリ

南三陸町



町のゆるキャラ
クチ坊

国際認証取得の拡大

平成28年3月、宮城県漁業協同組合志津川支所が、環境や地域社会に配慮した持続可能な養殖業を認証する国際的な認証制度であるASC認証を日本で初めて取得しました。海の環境を守りながら、量から質へと転換した同支所戸倉出張所カキ部会の取り組みは大きな評価を得て、令和元年度第58回農林水産祭天皇杯を受賞しました。

ASC認証エリアは、これまで戸倉のカキ養殖漁場のみでしたが、新たに志津川のカキ養殖漁場も認証を取得しました。

認証の取得により、環境保護や後継者の確保につながることを期待されます。

町を見守るモアイ

昨年7月、志津川湾を一望できる場所に「うみべの広場」がオープンしました。ここには、旧志津川



令和6年4月末現在
人口:11,659人
世帯数:4,465世帯
南三陸町企画課
0226(46)1371

町時代の平成3年に作成したモアイ像と平成25年にチリ共和国から寄贈されたモアイ像の2体を設置しています。

南三陸町とチリ共和国は、昭和35年に発生したチリ地震津波をきっかけに友好関係を築いており、本来門外不出である本物のモアイ像を寄贈いただいています。

このモアイ像は、南三陸町とチリ共和国にとって重要な意味を持ち、長きにわたる友好関係を象徴するものになるでしょう。



志津川のカキ養殖漁場で生産されたカキ



「うみべの広場」に設置されたモアイ像